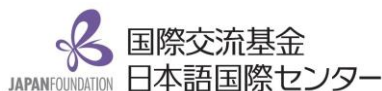


日本語教育と文化

Unit 2 実践 Part 1 文化のトピック



はじめに

Unit 1 では、コミュニケーションをするときに、見えない文化や異文化理解能力がなぜ大切なのか、どのように大切なのかなどについて学んできました。Unit 2 では、どのように日本語の授業に文化を取り入れることができるかについて、考えていきます。

見えない文化をどのように授業に取り入れるか、異文化理解能力をどうやって育てることができるかを考えていくためにも、パート 1 では文化のトピックについて考えていきます。

Part 1 の目標

教科書の中の文化的な要素を特定することができる
文化のトピックの種類がわかる

1. 「文化」の取り入れ方の例

まず最初に、授業への文化の取り入れ方のタイプを見てみましょう。タイプは大きく分けて、下の 3 つがあります。

タイプ1 「日本文化・日本事情」という科目で教える

タイプ2 通常の授業の中に取り入れる

タイプ3 特別授業や特別活動を行う（文化体験など）

日本語の先生と話していると、「文化を取り入れる時間がない」という意見をよく聞きます。ですが、タイプ 2 なら、少し工夫をすれば授業に文化を取り入れられそうですね。

さて、通常の授業の中に文化を取り入れるために、一度、今、使っている教材の中に文化が^{ふく}含まれていないか、探してみましょう。

2. 教科書の中の文化

まず最初に、教科書にちょっと注目してみましょう。教科書の中にはどんな文化的な内容が含まれているでしょうか。その文化的な内容は、教科書のどんな部分に見られるでしょうか。もし、みなさんが日本語の授業で教科書を使っているなら、自分の教科書の中にどんな文化的な内容が入っているか、いっしょに確認しながら進めていきましょう。

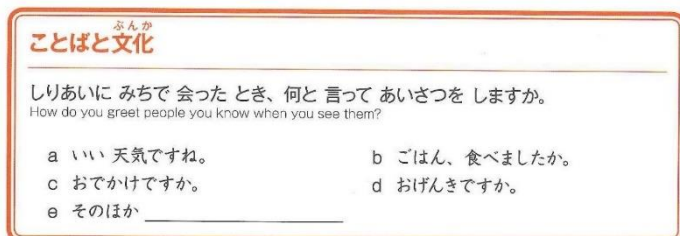
(1) 文化に関するコラムや紹介文、文化コーナー

みなさんが使っている教科書には、文化に関するコラムや紹介文などの文化コーナーがありますか。そこでは、どんな文化的なトピックが紹介されていますか。

『まるごと 日本のことばと文化』（以下、『まるごと』）という教科書には、レベルによって前は少し違いますが、「生活と文化」というコーナーや、「ことばと文化」というコーナーがあります。例えば、『まるごと 初級ⅠA2 かつどう』の「生活と文化」のコーナーでは、日本の日常生活に見られる文化を紹介しています。4 課では、暑い夏をどうやって涼しく過ごすか、というテーマで、写真で日本の生活を紹介しながら、自分の国の厳しい季節を過ごす工夫について考える内容になっています。『まるごと初級ⅠA2 りかい』の 4 課の「ことばと文化」のコーナーでは、あいさつを取りあげています。このような知り合いにあったときのあいさつの仕方は、国や地域によって違うことに気づくことができます。



出典：『まるごと 日本のことばと文化初級ⅠA2 かつどう』p.46



出典：『まるごと 日本のことばと文化初級ⅠA2 りかい』p.51

(2) 教科書の中のことばや会話① 日本に関係のあることば

次に、会話文や例文に注目してみましょう。日本の地名や場所など、日本に関係のある名前などが入っていないでしょうか。例えば、富士山、京都などです。このような日本に関係のあることばが入っていたら、そのことばをきっかけに、日本のことについて学ぶチャンスが作れますね。

PART 1 富士山に勝る山はない

ふ じ さん ま さ

聞いてわかる

Can-do 06

旅行の経験談を聞いて、観光地の特色や旅行のアドバイスを理解できる。

リッパ 旅行 経験談 観光地 特色 旅行 アドバイス 理解 できる

リッパ

● 日本に行ったら富士山に登って
みたいと思いますか。

ふ じ さん のぼ

富士山に登りたいなって思ってるんですけど…

ふ じ さん のぼ

夏休みに日本へ行く予定の人が、富士山について質問しています。

まつやす

よてい

ふ じ さん

しつもん

1 4人の話を聞いて、富士山に行ったら何がしたいか、考えましょう。

ふ じ さん

② 田村

たむら

① 木下

きのした

③ アニタ

あにた

④ 加藤

かとう

(1) 4人は富士山に登ったことがありますか。また、いつの経験について

ふ じ さん のぼ

かいけん

話していますか。

2 08-11

① 木下

きのした

② 田村

たむら

③ アニタ

④ 加藤

かとう

登ったこと

のぼ

☒ ある ☐ ない

☐ ある ☐ ない

☐ ある ☐ ない

☐ ある ☐ ない

いつ

(言っていない)

()

()

()

()

()

()

出典:『まるごと 日本のことばと文化中級2 B1』p.62

(3) 教科書の中のことばや会話② 日常生活や行動を表すことば

次に、日常生活や行動を表すことばに注目してみましょう。自分の国や地域にもあるけれど、日本とは違うものが実はたくさんあるといえます。

例えば「駅」は多くの国・地域にあると思いますが、その言葉を聞いてイメージするものは人によってきっと違いますね。電車に乗るためのシステムも違います。日本の駅には改札口がありますが、改札口のない国・地域もありますね。「駅」には何があるのか、改札があるか、買った切符をどうするかなど、同じ「駅」という言葉を聞いても、イメージしているものが人によって違う可能性があるのです。

例 1) 駅



日本の駅の改札口



(上/右) ニューヨークの地下鉄の改札口



また、日本語の外来語の「マンション」と英語の mansion の違いも、有名ですね。日本の人が「マンション」と聞いて想像する建物と、その他の国・地域で生まれ育った人が想像する建物は、下の写真にあるように、全然違うかもしれません。

このように、同じ言葉を聞いても、全然違うものをイメージしている可能性があるのです。このようなちょっとしたことばにも、文化が隠れているといえます。

例 2) マンションと mansion



Photo by Richard Schröder via Wikimedia commons CC BY 3.0

(4) 教科書の中のことばや会話③ 会話の中の行為^{こうい}

教科書の中の会話などには、文化的な行為・行動が含まれていることがあります。例えば、ごみの出し方についてや、お金のはらい方についてなどです。ごみを分別して捨てている様子やごみの種類によって出す曜日が違うこと、レジでお金を一人ずつ払うなどの行為は、日本の日常生活の様子で、文化的な行為だといえるでしょう。このような行為をきっかけに、文化的な行為・行動について授業で取り上げることができますね。

(2) スクリプトを見ながら聞きましょう。 15-10

Listen to the dialog again. This time, follow along with the script.

ドルジ : おはようございます。

おおや 大家 : あ、ドルジさん、おはようございます。

ドルジ : あの、段ボールとペットボトルは水曜日だから、今日ですね。

これでいいですか？

おおや 大家 : あ、ペットボトルは、そのままじゃなくて、キャップとラベルを取って捨ててくださいね。

ドルジ : あ、そうなんですか。すみません。

キャップとラベルは、いつ捨てればいいですか？

おおや 大家 : キャップもラベルも燃えるごみだから、月曜日か木曜日に出してくださいね。

また、動画では紹介しませんでした、例えば体の部位（頭、顔、腕、おなか、など）のことばを勉強するためのイラストが、相撲の力士のイラストになっていたりするなど、イラストなどにも文化的な内容が含まれていることがあります。

(5) タスク：自分の使っている教科書を見てみよう

日本で開発された教科書を使っている場合には、日本に関係することばが多いかもしれませんが、日本以外の国で開発された教科書を使っている場合は、日本に関係することばは少ないかもしれません。その代わり逆に、自分の国・地域に関係することばが多いかもしれません。自分の国・地域についての文化的なことばや内容も、とても大切な文化の学習です。

みなさんが使っている教科書には、どんな文化的な内容が含まれていますか。教科書を見て、書き出してみましょう。

文化紹介コラム、文化コーナー	
日本に関係のあることば	
日常生活や行動を表すことば	
会話中の行為	
そのほか、気がついたこと	

3. 「文化」のトピック

ここまで、教科書の中に見られる文化的な内容についてみてきました。ですが、教科書にある文化的な内容だけではなく、もっといろいろな文化的な内容を授業に取り入れたい人もいるかもしれません。

そのようなとき、どんな内容を取り入れることができるでしょうか。自分で自由に考えると、内容に偏りが生まれるかもしれません。ここからは、文化のトピックや内容を分析的に見ていきましょう。

Unit1 では、「見える文化（表層文化）」と「見えない文化（深層文化）」や、「大文字の文化」と「小文字の文化」という文化のカテゴリーを学びましたね。このカテゴリーを使ってまずはちょっと考えてみましょう。

<タスク1>

下の図にある「日本文化」の中で、「見えない文化（深層文化）」にあたるのはどれですか。

・「日本文化」のイメージ
・授業で紹介したことのある「日本文化」
(日本語国際センターの研修に参加した日本語教師が書いたもの)

JAPAN FOUNDATION

歌舞伎	武道	折り紙	おもてなし	お正月	和食
生け花	ふろしき	マンガ・アニメ	本音と建て前	バレンタインデー	おはし
茶道	祭り	J-POP	くつの脱ぎ方	交通	着物
能	さむらい	わびさび	マナー	塾	カラオケ
書道	落語	桜	温泉	ウチとソト	カイロ
浮世絵	琴・三味線などの楽器	地震	将軍		上下関係

図1 「日本文化」のイメージおよび授業で紹介したことのある「日本文化」の例

<タスク2>

Unit1 Part1 の最初に自分で書いた「日本文化のイメージ」をもう一度、見てください。「見えない文化（深層文化）」がありますか。

(2) 日本事情・日本文化のトピック

『日本事情・日本文化を教える』という本では、日本事情や日本文化のトピックを「社会生活を知るうえで必要な情報」と「日本を深く理解するために必要な情報」にわけています。このうち「日本を深く理解するために必要な情報」には、「自然環境」、「社会人文科学」、「伝統・芸能など」の3つのカテゴリー、「社会生活を知るうえで必要な情報」には、「習慣・慣習」、「社会システム」、「生活」、「対人関係」の4つのカテゴリーがあります。それぞれのカテゴリーの詳しいトピックは、下の図を見てください。

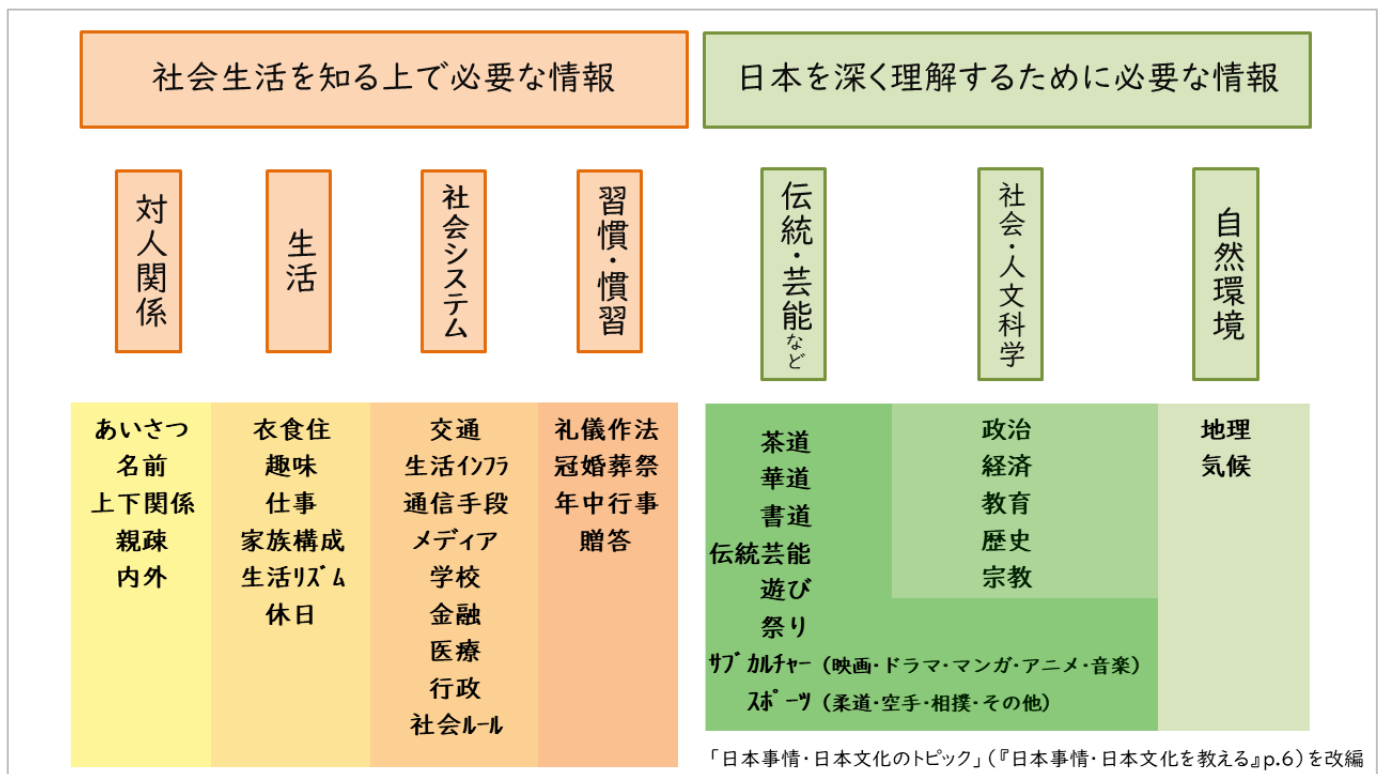


図2 日本事情・日本文化のトピック

<タスク3>

この分類で図1を分類するとどうなるでしょうか。ちょっとやってみましょう。

<タスク4>

自分の書いた日本文化のイメージや自分の使っている教科書に含まれている文化はどうでしょうか。分類してみましょう。トピックの偏りはありませんか。

4. まとめ

このパートでは、教科書の中に含まれている文化や、授業で取り上げることのできる文化のトピックについて学びました。このパートで学んだことをふり振り返りながら、教科書にはどんな文化的な内容があるか、どんな部分に文化的な内容が含まれているか、また文化のトピックはどのようなカテゴリーで分析的に見ることができるか、自分のことばでまとめてみましょう。

このタスクができれば、このパートの目標は達成です。



■ このパートの参考文献と参考サイト

- ・ 国際交流基金(2010)『日本事情・日本文化を教える』(国際交流基金 日本語教授法シリーズ 7) ひつじ書房

■ 引用教材リスト

- ・ 国際交流基金(2014)『まるごと 日本のことばと文化 初級 I A2 かつどう』三修社
- ・ 国際交流基金(2014)『まるごと 日本のことばと文化 初級 I A2 りかい』三修社
- ・ 国際交流基金(2017)『まるごと 日本のことばと文化 中級 2 B1』三修社
- ・ 国際交流基金(2020)『いродり 生活の日本語 初級2 A2』

<https://www.irodori.jp/irodori.jp>

■ 写真の出典

- ・ 写真 AC <<https://www.photo-ac.com/>> (日本の駅の改札口、日本のマンション)
- ・ ぱくたそ <<https://www.pakutaso.com/>> (ニューヨークの地下鉄改札)